

第 33 回

オンライン読書会 (20) (ZOOM)

<参加できる阿佐ヶ谷婦人公論読書会&忘年会>

「おんたとおとこの工夫 生涯を連れ添うために」

2021.12.28 開催

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、
オンライン読書会を開催しています。

★ テキスト・テーマ

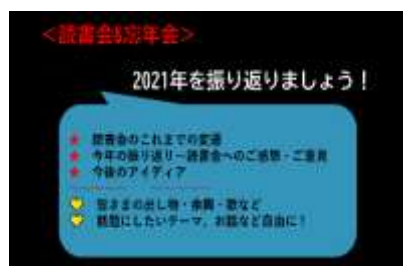
- ① 読書会の変遷 3年の歩み
- ② 参加者の振り返り、感想、意見
- ③ テーマ別勉強

~~~~忘年会特別講座&出し物~~~~

- ④ 理事長のまとめ講座 再婚カップルへの応援
- ⑤ 歌の披露

★ 参加者 : 11名 (女性8名、男性3名)

★ 参加者の感想



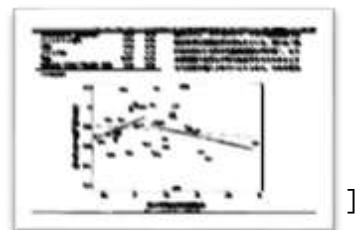
2021年12月28日の午後8時半から10時半まで今年最後の読書会を忘年会が兼ねて開催されました。最初に森友さんから「これまでの読書会(阿佐ヶ谷婦人公論読書会)の変遷」を写真入りのパワポ・シートを使って説明していただきました。この読書会について：メイン・テーマは

「おんたとおとこが添い遂げるために必要な知恵とは？工夫とは？」で 婦人公論をはじめとする雑誌をテキストに、ゼミ形式で学び合う場で、その目指すところは、リマリッジ法への展開となっています。読書会は2018年12月から始まりリアル13回(2020.2)、コロナ禍のため14回(2020.4)からオンラインに切り替え、今回で33回目になりました。

まず、「今年の振り返り」として、参加者11名に語っていただきました。すでに何回かの読書会での信頼関係からリアルな家族関係の状況を含めて、読書会でテーマになった家族間のコミュニケーションの問題とか、ご自分の心の中の家族のありようが語れました。その中には介護を通してご自分の中での母の存在の大きさを知ったこと、また父のことなどがありました。さらにはご自分の価値観における文化感の重みなど、読書会がア・プリアリオリとも言える見方を洞察への機会を与えてくれたとの感想もありました。私にとって、皆さんに感想を伺い、夫婦・家族形態の多様性が現象面だけではなく、構成員それぞれの心の中での存在形態にも多様性があり、それらが優劣の価値評価をつけるべき事項でないことを改めて知る機会ともなりました。



次に予め紹介していた「家事分担比率と不公平感の分布図」の説明を私からさせていただき、これについて意見交換をしました。図の中の JP の位置に異常さが指摘されていますが、図の解説にある通りに、当事者の私たち日本女性にとっては、家事を担うことが一種のアイデンティティーになっているかもしれないとの意見もあり、この種の改革には性を問わない制度上の改善と同時に男性である私たちへの課題をも同時に解決しなければ、国際水準には到達できないとの感を深くしました。



続いて長谷川先生から、最近の読書会で取り上げてきた週刊文春Womanに度々登場した上野千鶴子さんと瀬戸内寂聴さんに焦点を当てて、女性にとっての恋愛、性、男女関係について意見交換がありました。私の「見立て」はお二人ともとても自分を愛し、その自分を素直に表現し、そして恋愛

宗教活動、社会運動もする。しかし、その自分のやり方が社会標準との乖離がある場合の苦難は引き受ける覚悟を持ち粘り強く続けてきている。結果、性を超越し、「こうありたい自分を実現している」方として見本となり、尊敬される。

なぜ、長谷川先生がお二人に注目し、婦人公論、週刊文春 Woman を教材としているかを私なりに、この感想を書いている年明けに考えると、そこにはリマリッジ法の対象となる「家庭内離婚」「外圧離婚」「内的要因離婚」「結婚願望カップル」「外的・内的要因シングル」すべての男女の関係において、この文の当初に記した会のテーマの主語が「おんなとおとこ～」であることに注目しました。男自身に変化すべき対象として「家事労働への関与」が話題にはなりますが、本当は男女の関係の実体としての「性」の問題、さらには本質としての「相互の自立・尊敬、親密性」を経るのではないかと考えています。そして目的が「添い遂げる」となっています。この読書会のテーマを現実化するには、現在日本で劣位に置かれている女性、すなわちこの読書会の多数を構成している女性の方々からの「厳しい言葉」=インパクトが、ジェンダー・バイアス外皮を纏っている男性メンバーに発せられることが期待されているのではないかとも思いました。

忘年会としては、歌が二つオンラインとLINE 配信で披露されました。

(家族支援士 進藤一俊)

<オンライン読書会はいかがでしょう？>

阿佐ヶ谷の洒落たお店でのお茶会は、しばらくおあずけですが、  
長谷川理事長のご講義が画面から溢れてくるオンタイムのセミナーもまた必見！  
夫婦生活につまずいている方はもちろん？円満な方やおひといさまのお知恵も拝借しながら、おんなどおとこが添い遂げる工夫を、家族カウンセリングの視点から学び合いましょう。協会員なら、どなたでもこのオンライン読書会にご参加できます。

**★次回は第34回 1月19日(水)20:30 ZOOM開催です。**

毎回 理事長ご提案のテーマで話し合います。

会員の皆さま、奮ってご参加くださいね！

<会員限定>

オンライン読書会（ZOOM）に参加ご希望の方は➡のQRコードに（森友ラインあて）、お手持ちのスマホでカメラをかざして繋いでください。



「参加できる阿佐ヶ谷婦人公論読書会」グループラインに招待させていただきます。

- ★今後の阿佐ヶ谷のカフェでの読書会は本協会の対応に準じて開催していく予定です。  
しばらくはオンラインを使って読書会を継続していきます。  
何卒、ご理解、ご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。